安全データシート

1.化学品及び会社情報

［供給者］ 会　　社　　アイカ工業株式会社
住　　所　　愛知県清須市西堀江２２８８
担当部門　　建装建材カンパニー生産統括部 生産技術第一課
電話番号　　052-409-0017　　FAX番号　　052-409-5320
緊急連絡先　　担当部門に同じ

整理番号：　P-154

改訂日　　２０２３年　５月　１５日
作成日　　１９９４年　７月　２２日

化学品の名称（化学名，商品名）　**モイスNT内装材（素板/リブ/天井材/木口梱包）・モイスTM耐力面材**

2.危険有害性の要約

	ＧＨＳ分類：	混合物としての評価[注)]
物理化学的危険性	爆発物	区分に該当しない
	可燃ガス	区分に該当しない
	エアゾール	区分に該当しない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	区分に該当しない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	区分に該当しない
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	区分に該当しない
	金属腐食性化学品	区分に該当しない
	鈍性化爆発物	区分に該当しない
健康有害性	急性毒性（経口）	分類できない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：ガス）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：蒸気）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：粉じん）	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない
	目に対する重篤な損傷性／刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	区分２
	発がん性	区分１Ａ
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分１
	誤えん有害性	分類できない
環境有害性	水生環境有害性　短期（急性）	分類できない
	水生環境有害性　長期（慢性）	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

注）GHS分類のための情報、知見が入手不可である成分は評価に含まない又は分類できないとした。

ラベル要素：

・絵表示



・注意喚起語　危険

・危険有害性情報

切断加工などで生じる粉じん吸入により遺伝性疾患のおそれの疑い
切断加工などで生じる粉じん吸入により発がんのおそれ
切断加工など生じる粉じんの長期または反復ばく露による臓器(呼吸器・免疫系、腎臓)の障害
（なお、切断加工などを行わず、据付け・組込み作業のみを行う場合には粉じんの発生はありません）

・注意事項（ＧＨＳ対応表記）

安全対策 使用前に取扱い説明書（取説が無い場合：安全データシート等）を入手して下さい。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないで下さい。
保護手袋、保護衣、保護めがねを着用して下さい。
必要に応じて呼吸用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けて下さい。
粉じんを吸入しないで下さい。
取扱い作業場所で飲食または喫煙をしないで下さい。
取り扱い後はよく手を洗って下さい。

救急措置 粉じんが眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗って下さい。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して下さい。その後も洗浄を続けて下さい。
眼の刺激が続く場合は、医師の手当て、診断を受けて下さい。
気分が悪いときは、医師の手当て、診断を受けて下さい。
ばく露またはばく露の懸念がある場合は、医師の手当て、診断を受けて下さい。

保管 水濡れしないようにして下さい。
廃棄 都道府県知事又は市長の許可を受けた廃棄物処理業者に業務委託をして下さい。

3.組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別： 混合物
化学名又は一般名：
成分及び含有量：

成分名	ＣＡＳ№	官報公示整理番号	含有量(%)	労働安全衛生法1)対象物	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)2)	
					第一種	第二種
けい酸カルシウム	1344-95-2	1-194	-	非該当	非該当	非該当
ワラストナイト	13983-17-0	対象外	-	非該当	非該当	非該当
有機繊維	-	対象外	-	非該当	非該当	非該当
結晶質シリカ（石英）	14808-60-7	1-548	1～10	165-2	非該当	非該当

注）主成分及び上記法律1)2)の対象物質、その他危険有害性があると思われる原材料について表中に記載

4.応急措置

吸入した場合 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させて下さい。気分が悪いときは、医師の手当て、診断を受けて下さい。ばく露またはばく露の懸念がある場合は、医師の手当て、診断を受けて下さい。

皮膚についた場合 付着した部分を石鹸水で洗浄し、やや熱めの温湯で洗い流して下さい。外観に変化がみられたり、痛みが続く場合は直ちに医師の手当てを受けて下さい。気分が悪いときは、医師の手当て、診断を受けて下さい。

眼に入った場合 異物感がなくなるまで清水で洗浄して下さい。眼をこすらないで下さい。目の刺激が持続する場合は、医師の手当て、診断を受けて下さい。気分が悪いときは、医師の手当て、診断を受けて下さい。

誤飲した場合 口をすすいで下さい。気分が悪いときは、医師の手当て、診断を受けて下さい。

5.火災時の措置

不燃性なので，火災時の措置は特にありません。

6.漏出時の措置

・人体に対する注意事項	本製品が壊れ、床面などに粉じんがこぼれた場合は、呼吸用防護服を着用し、速やかに粉じんが飛散しないように清掃して下さい。
・環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境に影響を起こさないように注意して下さい。
・封じ込め及び浄化の方法及び機材	漏洩物を掃き集めて空容器や袋等に詰めて廃棄して下さい。

7.取扱い及び保管上の注意

[取扱い上の注意]	使用前にこの安全データシートを入手し、全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないで下さい。 切断加工等を行う場合は、粉じんが発生するおそれがあるので、次の点に注意して下さい。 ・呼吸用保護具を着用して下さい。 ・電動工具を使用する場合は、局所排気装置・集じん装置を設置して下さい。 ・作業衣等に付着した場合は粉じんの飛散に留意して取り除いて下さい。 ・取扱い後は、うがい及び手洗いを励行して下さい。 また、使用済みの本品を取り換える際に、粉じんが発生するおそれがあるので、作業時には湿潤化を推奨します。
[保管上の注意]	水濡れ厳禁とし、常温常湿の屋内保管として下さい。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度	E = 3.0 / (1.19Q + 1) E: 管理濃度 (mg/m^3) Q: 当該粉じんの遊離けい酸含有率 (%)
許容濃度 日本産衛学会 (2015年度版)	0.03 mg/m^3 (吸入性結晶質シリカ)
設備対策：	室内で取扱う場合は、管理濃度以下にするために十分な能力を有する換気装置を備えて下さい。
保護具：	・呼吸用保護具 切断などの作業をする場合は、作業に適した呼吸用保護具を着用して下さい。 なお、防じんマスクを使用する場合は、取替え式と使い捨て式のいずれでもかまいませんが、必ず国家検定合格品を使用して下さい。また、防じんマスクの装着にあたっては、顔面への密着の状態に特に留意するとともに、取替え式防じんマスクについては、フィルタの点検と交換、吸排気弁の劣化確認等の保守管理を適切に行って下さい。 ・保護めがね 必要に応じて、ゴーグル、サイドシール付き保護めがねなど作業に適した保護具を使用して下さい。 ・手袋・作業衣 手袋、長袖の作業衣など作業に適したものを使用し、皮膚が露出しないようにして下さい。

9.物理的及び化学的性質

物理的状態	固体、板状
引火点	非引火性
自然発火点	データなし
かさ密度（モイスNT内装材）	約0.8g／cm^3
かさ密度（モイスTM耐力面材）	約1.0g／cm^3

10.安定性及び反応性

通常の保管および取扱いの条件においては、安定である。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	分類できない
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	区分に該当しない
急性毒性（吸入：蒸気）	区分に該当しない
急性毒性（吸入：粉じん）	分類できない
急性毒性（吸入：ミスト）	区分に該当しない
皮膚腐食性／刺激性	水に濡れた状態で長時間触れると皮膚が荒れることがあるが、データ不足のため分類できない
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	物理的刺激はあるがデータ不足のため分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データ不足のため分類できない
生殖細胞変異原性	「結晶質シリカ(石英)ＧＨＳ分類区分２」を1.0%以上含有し、切断加工時に粉じんばく露の可能性があるため区分２とした
発がん性	「結晶質シリカ(石英)ＧＨＳ分類区分１Ａ」を0.1%以上含有し、切断加工時に粉じんばく露の可能性があるため区分１Ａ とした
生殖毒性	データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	「結晶質シリカ(石英)ＧＨＳ分類区分１」を1～10%含有し、切断加工時に粉じんばく露の可能性があるため区分１とした
誤えん有害性	データ不足のため分類できない

[その他成分の情報]

・ワラストナイトの情報	発がん性：ＩＡＲＣ発がん性グループ３（ヒトに対する発がん性については分類できない）
・結晶質シリカの情報	急性毒性：なし 発がん性：ＩＡＲＣ発がん性グループ１（ヒトに対して発がん性がある。） 慢性毒性：長期間、多量に結晶質シリカを吸入したとき、じん肺などを起こすおそれがある。 その他　：短期暴露でも吸入濃度が高い場合は呼吸器系に影響を及ぼすおそれがある。

12. 環境影響情報

［ＧＨＳ分類］

水生環境有害性　短期（急性）	区分に該当しない
水生環境有害性　長期（慢性）	データ不足のため分類できない

13.廃棄上の注意

廃棄する場合は、周辺環境中に粉じんが飛散しないように注意して下さい。
本製品を事業活動に伴って廃棄する場合は、産業廃棄物となり、“廃棄物の処理及び清掃に関する法律”に基づき適切に処理して下さい。

14.輸送上の注意

輸送中の包装の破損などによって粉じんが飛散しないように注意して下さい。
国連分類：該当なし
国連番号：該当なし

15.適用法令

労働安全衛生法：

［表示対象物質］ 名称等を表示すべき危険有害物
（法第57条、施行令第18条別表第9）

［通知対象物質］ 名称等を通知すべき危険有害物
（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9）
リスクアセスメントを実施すべき危険有害物
（法第57条の3）
がん原性がある物として厚生労働大臣が定めるもの
（労働安全衛生規則第577条の2第3項）「結晶質シリカ」

粉じん障害防止規則	鉱物（本製品）を裁断し、彫り、又は仕上げする場所における作業（粉じん則別表１の６号）
じん肺法	鉱物（本製品）を裁断し、彫り、又は仕上げする場所における作業（じん肺法施行規則別表６号）
毒物及び劇物取締法	適用なし
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）	適用なし

注）本製品は労働安全衛生法　表示対象物　結晶質シリカ(石英)を含有するが、「運搬中及び貯蔵中に固体以外の状態にならず、かつ粉状にならない製品」は表示の適用除外となり、本製品はこれに該当する。

16.その他の情報

1） 労働省告示第79号：作業環境評価基準（平成27年9月30日改訂）

2） 許容濃度等の勧告(2019年度)日本産業衛生学会(2019.5.22)：産衛誌61巻,2019

3） 発がん性物質の分類とその基準(第7版)：(社)日本化学物質安全・情報センター(2007)

4） 化学物質総合情報提供システム：独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）

5） JIS Z 7253：2019（GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル，作業場内の表示及び安全データシート（SDS）

6） ACGIH（米国産業衛生専門会議）Table of exposure limits for chemical and biological substances（2019）

「記載内容の取扱い」
記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、記載内容は情報であって、保証するものではありません。また、注意事項は通常の取り扱いの場合を対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。

この安全データシートは、JIS Z 7253(2019)に基づいて記載しております。記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては情報提供であり、いかなる保証もなすものではありません。
また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には、新たに用途･用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。